

道写協

北海道写真協会

事務局 ■札幌市中央区大通西3丁目6道新文化事業社内
011-241-5161(直通) 011-232-5147(FAX)
<http://www.doshakyo.org/>

第153号

第71回写真道展に向けて

齊藤 ただし



道内最大規模の写真公募展、写真道展第71回を迎えました。

昨年度は、

プロ写真家の清水哲朗先生に審査して頂きありがとうございました。

この第71回には、道写真協会として長い間写真を継続してきたことで、審査委員長に指名を頂いたと思っております。

伝統ある、写真道展の責任の重さを感じつつ、写真文化の向上に貢献できればと思っております。

道展では2日間にわたり厳正な審査を行い、各部門(1部・2部・3部)から大臣賞が決まり、その中から第71回写真道展大賞が授与されます。

審査員にこれと思わせる作品を期待しております。

第1部 自由

審査員に感動を与えることが大切です。人間、風土、生活とモチーフが豊富であり、また人々の生活ぶりなど日常の眼差しで、自由に撮られた作品が良いのではないかと思います。

各部に言えますが、A4サイズで白縁を付けると、写真が小さく見えるのでその点を考えて出品されるのが良いと思います。また1部への応募に3部のネイチャーの写真だと思われる写真を見かけます。出品する時に部門を間違わないように気を付けてください。

創造性のある作品を期待しています。

第2部 観光・産業

撮影地が北海道に限られ、観光では、例えば祭りの写真のような、それを見る人に

行ってみたいと思わせるような場所や光景を。

産業では、風力発電や農業、漁場の写真など北海道のあらゆる産業が対象です。どちらも時期表現を変えて写す度、全く違う姿を捉えることができるでしょう。

季節の力強さを感じる作品を期待しています。

第3部 ネイチャー

単に北海道の自然風景を写すだけでなく、より鋭く表現するようにしてください。生き物達のその習性、生態に迫る描写が求められます。

建物、人工物、人が写っている写真は認められません。また、デジタル処理(削除添加)は禁じられていますので注意してください。

ネイチャー部門は自然の色彩を自覚して忠実に再現することが大事です。これだと思ふ場所を見つけたら根気よく撮影し続けることが大切だと思います。

第4部 学生の部

4部の学生の部は1人3点以内の応募で、ネイチャーフォトだけは二次的画像加工が禁じられています。他は自由です。自分の好きなものにテーマを絞り表現の幅を広げ、被写体なども学生らしく自由に写してください。

先にも書きましたが3点以内でこれと思う作品を期待しています。

終わりに

カラー写真が主流となってもう随分と時が経ちますが、私は白黒写真で写真を覚えたので、現像の度に暗室で苦労していたことを今でも思い出します。

また、フィルムカメラでの撮影の時は残り5、6枚になると枚数を見ながら機を見計らって慎重に写したのですが、デジタルカメラで撮影するようになってからは何枚も写しすぎて、選ぶのに苦労しています。きっと皆様も出品する珠玉の一枚を決めるのに悩まれるのではないのでしょうか。

皆様からの選り抜かれた一枚をお待ちすると共に、健闘を祈ります。



写真歴

- 1945年 北海道美唄市三井美唄生まれ
- 1973年 第20回写真道展初入選
- 1976年 北海道写真協会苫小牧支部会入会
- 1989年 第36回写真道展大賞
- 1999年 北海道写真協会審査会員推挙
- 2010年 写真展「アオサギの詩」

主な全国展入賞歴

- ニッコールフォトコンテスト特選
- 二科展奨励賞
- 全日本写真展
- 月光フォトコンテスト
- 日本カメラ誌
- その他

写真道展実行委員長を受けて

白鳥 敏昭



この度、写真道展実行委員長の委嘱を受けました

が、まだそのような知識も受けました。写真道展では、スマホで写したものを当然応募する事に何ら問題はありませんが、A4サイズにプリントしなければなりません。今はペーパーに残すという習慣が徐々に薄れて来ておりますが、写真道展に応募する事により多くの人に見て頂く喜びを思い描きながら、そして決して簡単なものではないかもしれませんが、しっかりと腰を据え狙いを定め一瞬を切り取った渾身の作品を応募していただきたいと思います。

実力もなく身の引き締まる思いでおります。私は道写協人会20年になりますが、当時から見ると世の中は大きく変貌し、写真の部門もデジタル化や撮影機材の目覚ましい進歩により大きく変化してきました。今ではスマホで簡単に美しい写真を撮りそれをあらゆるところに瞬時に発信できる時代になり、写真を写す裾野は広がったと思いますが、コンテンツ等芸術性のある写真への挑戦は逆に減少傾向にあります。

小説は一本の鉛筆で作られ、絵画や書道

も一本の筆で自己表現できる芸術性の高い分野であります。写真は高価な機材が次々と開発される中、戸惑いも多くあり、自分が手にした一台のカメラの性能を理解し使いこなすことも写真を撮る者として大切な事と考えます。その中においてモラル

を大切に守り一人の人間として己の感性を磨き写真の撮る楽しさを忘れず進んで頂きたいと願っております。

私もまだまだその域に達するものではありませんが、私たちの本来の目的の一つであります写真文化の向上発展のために、そしてその心を未来につなぐ写真道展となりますよう、会員の皆さまのご協力をお願い申し上げます。

第71回写真道展日程

第71回写真道展の巡回場所と日程

- ・第1回実行委員会 2023年9月26日
- ・写真道展作品募集要項(全国公募)発送 2023年11月上旬
- ・写真道展の応募受付期間 2024年2月1日～2月10日
- ・作品整理 2月13日～2月16日
- ・審査準備(作品・備品)搬入 2月22日
- ・第71回写真道展審査 2月24日～2月25日
- ・入賞、入選名簿点検、成績通知 2月27日
- ・第71回写真道展作品集編集 2024年3月～4月
- ・選外作品返却作業 3月29日
- ・第2回実行委員会 4月17日
- ・第71回写真道展作品展設置 4月23日
- ・第71回写真道展作品展 4月24日～4月28日
- ・写真道展審査委員会・会友作品展 28日は14時迄
- ・場所 札幌市民ギャラリー(札幌市中央区南2条西6丁目)
- ・第71回写真道展表彰式 28日は14時迄
- ・札幌市民ギャラリー(札幌市中央区南2条西6丁目) 4月28日 15時～
- ・巡回展は第71回写真道展作品展終了後順次行います(日程・場所は下段に記載)
- ・名寄 名寄市民文化センター 2024年5月8日～5月16日
- ・室蘭 室蘭市民美術館 5月31日～6月4日
- ・羽幌 羽幌町立中央公民館 6月12日～6月16日
- ・苫小牧 苫小牧市文化交流センター 6月28日～6月30日
- ・釧路 釧路市生涯学習センター 7月17日～7月21日
- ・別海 別海町生涯学習センター 7月24日～7月28日
- ・三笠 三笠市民会館 8月9日～8月11日
- ・旭川 旭川市民文化会館 大展示室 8月21日～8月25日
- ・北見 北網圏北見文化センター 9月4日～9月8日
- ・函館 函館芸術ホール 11月21日～11月24日
- ・網走 網走市立美術館 2025年1月4日～1月26日

お願い

支部の活動・イベント及び個人の写真展、写真集の出版、表彰などがありましたら会報に載せたいと思いますので連絡をお願いいたします。

会報担当 掛村一憲
連絡先 携帯電話
080-11973-5963
メール kakemura@iconhome.jp

フォトエッセイ

『土門 拳直筆の色紙』

香取 征子

ワクチン接種を欠かさず、まもなく7回目の接種という矢先の9月上旬、コロナに感染。夫が会合に出席し感染、私にも感染してしまっただけ。一週間は外出せずにごろし、幸い軽い風邪の症状だけで回復。ほっとしたのも束の間、带状疱疹を発症。皮膚科のお医者さん曰く「コロナの後带状疱疹になる人多いのですよ。」

飲み薬でよくなってきたと思いきや、体全体に赤い発疹が現れ痒くて眠られない。薬疹とのこと。歩けなくなっただけは写真は撮りに行けないと、8月は、暑さも厭わず、近くの公園を最低でも三千歩以上歩くこと自分に課し、毎日歩いてきたのに、9、10月と約2月ほとんど歩かなかつたら、すっかり脚力の衰えを実感。

11月に、友人から2泊3日の室生寺、長谷寺、吉野のツアーに行くこと聞き、気分転換をしたく、歩ける自信は全くなかったが、とにかくこの2か月の憂さを晴らしたいとの思いで、ミラーレスカメラ

にレンズ3本。三脚は無しという軽装で出かけることにした。幸い、3日間とも快晴に恵まれ、旅慣れている友人に助けられ、奈良の秋を満喫。

ツアー2日目の昼食は、土門拳が、病床を押して雪の室生寺を撮るため、滞在した橋本屋旅館での山菜料理。

その時土門拳が撮った写真を酒田市の土門拳記念館で見た時の感動を思い出しながら、おいしい昼食を頂く。

食事した部屋の壁に土門拳と書かれた直筆の色紙が掛けられてあるのを目にし、励まされているようで、元氣と意欲がよみがえったように思え、元氣に帰宅した次第である。



吉野山沿道の葛の店

◆北海道写真協会 支部長(敬称略)

支部名	支部長名	会員数
札幌	掛村一憲	43名
恵庭	西澤 實	11名
浜益	佐藤文彦	1名
函館	松山浩司	15名
小樽	高橋俊弘	13名
余市	一戸弘利	6名
岩見沢	松本久子	11名
芦別	藪 伸一	7名
三笠	伊藤修身	5名
滝川	渡辺精郎	4名
深川	縣 博基	6名
奈井江	田澤康史	4名
栗山	黒田幸則	4名
旭川	吉田清治郎	25名
留萌	畑 忠幸	6名
北見	我妻英信	7名
紋別	小林功男	9名
オホーツク	山本重幸	5名
室蘭	中西 勉	16名
苫小牧	久留嶋誠悦	11名
平取	前川義幸	4名
浦河	米倉祥子	3名
帯広	西島啓喜	12名
釧路	石川 隆	24名
根室	辻ノ内 弘	4名
中標津	福澤英雄	6名

※留萌支部 畑 忠幸氏は支部長病気のため、支部長を代行。

※根室支部 辻ノ内 弘氏(事務局長)は、支部長が決まっていないため支部長代行。

◆北海道写真協会 審査員(敬称略)

(札幌)	武藤省吾	中野潤子	加賀谷重雄
	坪川輝子	阿部悦子	秋山寿子
	香取征子	山本隆晟	奈良美弥子
(函館)	吉江 忍		
(小樽)	増田輝敏	小泉和子	川原静雄
(余市)	美濃英則		
(岩見沢)	田中明子		
(芦別)	山本敏雄		
(奈井江)	田澤康史		
(旭川)	田本 實	馬場和美	阿部三重子
	白鳥敏昭	伊藤勝利	
(オホーツク)	山本康雄		
(室蘭)	中西 勉		
(苫小牧)	齊藤ただし	大平博雄	上田正洋
	壬生賢哉	久留嶋誠悦	
(浦河)	駒井千恵子		
(帯広)	大崎和男	吉仲 功	
(釧路)	片村洋市	佐藤武治	奥野時夫
	高橋和幸		

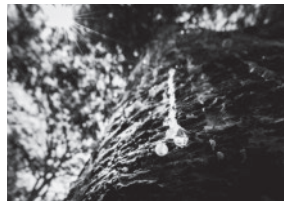
プロ写真家に必ず言われる言葉

- ・ 納得のいく写真が撮れるまでその場を離れない。
- ・ まずはピント、とにかくピント。
- ・ 自分の部屋に飾りたくなる写真を撮ることを意識する。
- ・ 撮影中は写真を消さない。
- ・ 撮影終了時メモリーカード内の画像はすべてハードディスクに移す、次の撮影時にはメモリーカードをフォーマットする。
- ・ 写真のプリントは絶対フチにあり。
- ・ 必ずプリントを意識する。

支部例会成績

札幌 支部長 掛村一憲

- ▽8月例会(18日 互選審査)
 - ①吉野友昭②林繁造③掛村一憲④米澤三千代⑤宮原佳子⑥梅澤勇二⑦飯高光紀⑧板垣功⑨松本雅彦⑩脇田健司
- ▽9月例会(15日 互選審査)
 - ①吉野友昭②林繁造③宮原佳子④高橋あや子⑤梅澤勇二⑥板垣功⑦米澤三千代⑧掛村一憲⑨佐々木貞治⑩飯高光紀
- ▽10月例会(20日 小森学先生選考)
 - ①飯高光紀②吉野友昭③板垣功④池田熙子⑤林繁造⑥松本雅彦⑦片岡真弓⑧掛村一憲⑨落合英男⑩梅澤勇二



10月例会1位「古木の涙」カラー 飯高光紀

- ▽11月例会(17日 山本純一先生選考)
 - ①林繁造②飯高光紀③米澤三千代④池田熙子⑤府中紀一⑥落合英男⑦梅澤勇二⑧板垣功⑨吉野友昭⑩脇田健司

小樽 支部長 高橋俊弘

- ▽9月例会(6日 小泉和子審査会員選考)
 - ①一條周一②茅根君子③根本辰男④二村かおり・小林好江
- ▽11月例会(1日 増田輝敏審査会員選考)
 - ①二村かおり②一條周一③根本辰男④茅根君子

余市 支部長 一戸弘利

- ▽8月例会(26日 互選審査)

- ①後藤芳江・吉田金治②石岡誠三③石岡誠三④後藤芳江・石岡誠三
- ▽11月例会(16日 互選審査)
 - ①石岡誠三②後藤芳江③後藤芳江・吉田金治・石岡誠三④後藤芳江・吉田金治

釧路 支部長 石川隆

- ▽10月撮影会(11月9日 互選選考)
 - ①秋田誠②高橋米子③蝦名昇④水野敏幸⑤長尾芳文⑥中嶋淳一・佐々木せつ子
- ▽11月例会(9日 佐藤武治審査会員選考)
 - ①蝦名昇②中嶋淳一③水野敏幸④鈴木啓司郎⑤山口良雄⑥佐々木せつ子



11月例会特選1位「激戦」カラー 蝦名昇

恵庭 支部長 西澤實

- ▽5月例会(8日 互選審査)
 - ①吉村登美子②佐野ミヨ③菅原恵子・神能俊行・吉村剛⑥村井正人・中岡正美・中村忠司
- ▽6月例会(12日 互選審査)
 - ①佐野ミヨ・菅原恵子③服部健治④吉村登美子・五東建夫⑥吉村剛・西澤實⑧中岡正美・中村忠司
- ▽7月例会(10日 互選審査)
 - ①吉村剛②神能俊行③服部健治④西澤實・佐野ミヨ⑥吉村登美子・中岡正美・村井正人
- ▽8月例会(14日 中西勉審査会員選考)
 - ①佐野ミヨ②吉村登美子③神能俊行④中岡正美⑤五東建夫⑥吉村剛・服部健治・菅原恵子
- ▽9月例会(11日 互選審査)
 - ①神能俊行②西澤實③吉村剛・菅原恵子⑤佐野ミヨ・吉村登美子⑦中村忠司・村井正人

栗山 支部長 黒田幸則

- ▽7月例会(15日 互選審査)
 - ①松本敏雄②齋藤優子・松本敏雄③黒田幸則・齋藤優子⑤黒田幸則⑥黒田幸則⑦黒田幸則⑧黒田幸則⑨黒田幸則⑩黒田幸則
- (入選) 黒田幸則3点・齋藤優子3点・中島武士2点・会員外2点

旭川 支部長 白鳥敏昭

- ▽9月例会(14日 田本實審査会員選考)
 - (特選) ①岩淵隆②添田裕子③池永靖子④上平秀美⑤白田忠雄
- (入選) 岩淵隆・宮崎哲夫・佐藤祐子2点・添田裕子・吉田清次郎・白田忠雄2点・宮野和子・山崎巖
- ▽10月例会(12日 馬場和美審査会員選考)
 - (特選) ①森田正義②添田裕子③佐藤祐子④白田忠雄⑤岩淵隆
- (入選) 山口孝典2点・添田裕子2点・山本義典・浦島寛・上平秀美・岩淵隆・白田忠雄・佐藤祐子
- ▽11月例会(9日 田本實審査会員選考)
 - (特選) ①添田裕子②上平秀美③宮野和子④佐藤祐子⑤森田正義
- (入選) 森田正義・白田忠雄・永山勝弘2点・岩淵隆2点・神原美幸・宮崎哲夫・池永靖子・上平秀美



11月例会特選1位「園長さんも見ているよ」カラー 添田裕子

▽年間最高作品 岩淵隆



年間最高作品「ガブリ」カラー 岩淵隆

函館 支部長 松山浩司

- ▽1月例会(25日 吉江忍審査会員選考)
 - ①渡部啓二②荒木憲幸③小池貞子2点
- ▽3月例会(22日 吉江忍審査会員選考)
 - ①小池貞子②菊池幸子③荒木憲幸
- ▽5月例会(24日 吉江忍審査会員選考)
 - ①小池貞子②松山浩司・小池貞子③松山浩二・土田弘志

▽7月例会(26日 吉江忍審査会員選考)

- ①菊池幸子②小池貞子③土田多江子2点
- ▽9月例会(27日 吉江忍審査会員選考)
 - ①小池貞子②渡部啓二③松山浩司・土田弘志
- ▽10月例会(25日 吉江忍審査会員選考)
 - ①荒木憲幸②小池貞子③松山浩司
- ▽年間優秀作品 (大賞) 渡部啓二 (準大賞) 松山浩二 (審査員賞) 荒木憲幸・小池貞子・菊池幸子・土田弘志

室蘭 支部長 中西勉

- ▽9月例会(24日 久留嶋誠誠審査会員選考)
 - ①吉井良平②太田秀樹・三輪博③成田正利・宮崎慎司・太田秀樹
- (入選) 鳥海政史2点・齋藤真澄2点・西村志げ子・牛田博克
- ▽11月例会(22日 齋藤真澄会友選考)
 - ①三輪博②吉井良平・宮崎慎司③成田正利2点④山谷茂
- (入選) 鳥海政史2点・太田秀樹2点・三輪博2点・蒲野進・牛田博克

編集後記

今年の夏は異常気象なのかとにかく暑い夏でした。そして、秋が短く、もうすぐ年の瀬を迎えます。この1年、皆様には大変お世話になりました。来る年もよろしくお願いたします。

久留嶋・掛村